

1. マイナンバーの労災分野での利用について

労災給付に関するマイナンバーの利用について公表があり、10月20日付でのQ&Aも公開されました。労災給付の手続でマイナンバーを利用するものは、障害補償給付支給請求書、遺族補償年金支給請求書、傷病の状態等に関する届など、主に障害、遺族(死亡)の年金給付に関する手続で、来年の1月よりマイナンバーの届出も必要となります。

この労災におけるマイナンバーの利用について、公表されたQ&Aの中に注意すべきものがありました。それは「事業主が労災年金の請求人などの本人に代わり個人番号が記載された請求書などを提出することは可能か。」という問いに対し、現在検討中としつつも、示されている次の2つの回答です。

- ①事業主は番号法上の個人番号関係事務実施者とはならず、従業員等からマイナンバーを取得することはできない。
- ②事業主はマイナンバーの提供を求めてはならず、マイナンバーを含む請求書の写し等の情報を収集、保管することはできない(マスクングまたは削除した上でのみ可能である。〔閲覧〕は禁止ではないが、収集・保管は不可のため)

影響があることとしては、取得の際の利用目的に「労災給付の請求」を挙げることが適切でないといわれる可能性と、事業所経由で書類作成と監督署への提出を行う場合のフローの見直しがあります。ただし、利用目的への記載については上述のようにQ&A上も「現在検討中」となっており、Q&A自体も「現時点版(注:27年10月20日付)であり変更があり得ます」とされてはいます。今後、発信される情報に注視し、適切な対応を講じる必要があります。

2. マタハラ(マタニティ・ハラスメント)の実情

11月に開かれた厚生労働省内の労働政策審会雇用均等分科会で、全国の産業や規模別に選んだ6,500社で働く25~44歳の女性などを対象にしたマタニティ・ハラスメント(マタハラ)についての初めての調査結果が報告されました。マタハラとは、妊娠・出産・育児等に関して職場から受けた不利益な取り扱いを指します。

マタハラを受けた経験のある女性の割合は派遣労働者では48.7%にも上がり、正社員でも21.8%とおおよそ5人に1人の女性がマタハラを受けた経験がありました。受けたマタハラの内容(複数回答)を見ると、「迷惑」、「辞めたら」などの権利を主張しづらくなる発言を受けた経験が47.3%と最も多く、「雇止め」が21.3%、「解雇」が20.5%、「賞与の不利益算定」が17.1%、「退職の強要や非正規社員への転換を強要」が15.9%、「不利益な配転」が14.8%、「減給」が13.1%、「降格」が8.2%でした。マタハラをした相手は、「職場の直属上司(男性)」が19.1%で最も高く、「職場の直属上司(女性)」は11.1%でした。同僚や部下からのマタハラは、「職場の同僚、部下(男性)」が5.4%、「職場の同僚、部下(女性)」が9.5%と、女性が男性を上回りました。

ずいぶんと深刻な調査結果ですが、管理職、あるいは職場全体に対しての研修、相談・苦情対応窓口の設置、妊産婦がいる職場に対する業務上の応援などといったマタハラ防止策のいずれかに取り組んでいる事業所の方が、いずれにも取り組んでいない事業所よりもマタハラ経験率が低く、出産後も働き続ける女性割合が高いことも分りました。マタハラだけに限らず、セクハラ、パワハラなどの種々なハラスメントに対して、もはや手を拱くわけにはいきません、積極的に防止策に取り組んで快適な職場環境作りをしていきましょう。



3. 年末年始のご案内

今年の年末年始休暇は12/28~1/3までとさせていただきます。

● 編集後記 ●

11月で事務所開業10年となりました。社労士事務所の職員時代を合わせると、この業界で13年という月日が流れ、ベテラン事務所に分類されるようになりました。10年ひと昔と言いますが、当時の仕事の流れと今では届出の電子申請化や労働諸法令の改正で労務管理にも大きな変化がありました。イギリスの自然科学者 チャールズ・ダーウィンの格言に『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるでもない。唯一生き残るのは、変化できる者である』とあります。環境の変化にうまく適応し、その時代に合った形でサービスを提供できるよう、精進してまいります。今後ともよろしく願いいたします。(秋山)

あおぞら人事・労務サポート
 特定社会保険労務士
 秋山幸子 (登録 NO.13050514)
 三鷹市下連雀 3-38-4
 三鷹産業プラザ 307
 TEL:0422-24-8625
 FAX:0422-24-8605
 E-mail: info@aozora-sr.com
 URL: www.aozora-sr.com

責任編集: 社会保険労務士
 秋山・隅谷・玉川・安部(武蔵野統括支部)